



鵡川地区 2021. 3月号 🐼

3月になり少しずつ暖かくなってきましたね♪ 我が家の娘がこの3月で中学校卒業、あっという間の成長でした。 ずっと一緒だった友達とのお別れ・・・「寂しくなるね」と娘に言うと、

「別に」と言われました・・・(・ω・)

今時の子どもは、スマホなどの普及により、進路が違うと

疎遠になってしまうという心配は無いんですね!

最近娘の成長を見て、自分の時は・・・と思い出にひたる日々です(*^-^*)



子育てセンター《すくすく広場》 で遊んでみませんか?

現在新型コロナウイルス感染症対策のため、入場人数を午前・午後各6組限定にしています。午前10時~12時、午後14時~16時開放していますので遊びに来て下さい』

子ども発達支援センターたんぽぽ 一般開放(あどぼうね)





対象:0歳児~就学前の親子 時間:10時~11時30分

<3月開放日>5日(金)·19日(金)

※2月末現在の一般開放の予定になります。

※新型コロナウイルス感染症対策等、状況により 中止の場合もあります。

【各種お問い合わせ】 むかわ町 子育てコンシェルジュ

●本庁(鵡川地区) 健康福祉課子育て福祉グループ ☎42-2415

●支所(穂別地区) 地域振興課町民グループ(おひさま広場)

☎45-3555



#の節句(ひな祭り)について

桃の節句と言われるようになったのは、旧暦の3月3日の頃に桃の花が 咲くということや、桃は魔よけの効果を持つとされてきたからだとか。 ひな人形には、娘の厄を引き受ける役目があるため、災いがふりかからず 美しく成長して幸せな人生を送れるようにという願いが込められているそうです。 桃の節句を代表する食べ物です。

- ○菱餅・・・ハスの緑・菱の実の白・くちなしの赤い餅を重ねてあり、 厄除け・清浄・ 厄病除けの効果で、 健やかな成長を願っています。
- ○ひなあられ・・・関西風は餅を砕いて揚げたあられですが、 関東風は米粒を あぶったものが原形で、 倹約の心を表しています。
- ○白酒・・・・本来は桃の花びらを浮かべた「桃花酒」で、 百歳(ももとせ)を願いましたが、 江戸時代に白酒が出来て定着しました。
- ○はまぐり・・・潮汁にして頂きます。 はまぐりは対の貝殻しか合わないため、 相性の良い相手と結ばれて仲睦まじく過ごせるように願います。
- ○ちらし寿司・・・長寿祈願のエビ・見通しのいい人生を願うレンコン・健康勤勉を願う豆など、縁起の良い山海の幸を彩り良くちらします。

り乳幼児のための「なんちゃって菱餅」の作り方を紹介しますり 離乳食後期におすすめ! おかゆで作る菱餅風おかゆプレート 【材料】 ●5倍粥…子供の茶碗一杯分 ●にんじん・ほうれん草・・・適量 【作り方】

- ①5倍粥に湯でてみじん切りにしたにんじん、ほうれん草を混ぜて3色のおかゆを作る。
- ②お皿にお好きなクッキー型を置き、ほうれん草粥を入れて1時間冷蔵庫で冷やす。
- ③ほうれん草粥の上に白いお粥を入れてまた 1 時間冷蔵庫で冷やす。
- 4最後ににんじん粥を押せてまた1時間冷蔵庫で冷やす。
- ⑤型抜きを優しく抜けば出来上がり♪
- ★ポイント★時間はかかいますが、一層ごとに冷蔵庫で冷やすことで、混ざらずに 綺麗な層が出来ます!



3の字が耳の形に似ていること、「み(3)み(3)」という 語呂合わせが「耳の日」の由来となっているそうです。 実は人間の耳は無意識に左右の耳を使い分けて いて、右耳から入った情報は左脳で処理、

左耳から入った情報は右脳で処理しています。

右脳は感情や創造などを制御するのに使われていて
左脳は計算や言語などの処理をするのに使われている

ことから、相手へ何かを囁く際には左耳へ囁くことで、より一層相手の感情を刺激して心を揺さぶることができます。逆に仕事の話や勉強の話などをする場合には、右耳で聞いたほうが頭の中で処理しやすくなるそうです。